

公衆浴場 構造設備の概要

A・B・C・D・E・・・の記号を記載。

気泡発生装置やジェットバス装置の有無を記載。

白湯・薬湯・温泉・水・その他の別を記載。

（下表に記載できない場合は別紙としてください。）

浴室名	浴室番号	洗面場		洗面場床面積 (㎡)	水栓数	湯栓数	シャワー数	
		洗面場床面積 (㎡)	洗面場床面積 (㎡)					
浴室	1	男湯	125	155	165.5	30	30	30
		浴槽名	浴槽面積 (㎡)	浴槽水種類	※循環系統	ろ過機	飛沫発生	
		大浴槽	80.5	白湯	A	有・無	有・無	
		中浴槽	30.5	薬湯	B	有・無	有・無	
		水風呂	24.0	水	C	有・無	有・無	
		露天風呂	30.5	白湯	D	有・無	有・無	
						有・無	有・無	
	2	女湯	125	155	165.5	30	30	30
		浴槽名	浴槽面積 (㎡)	浴槽水種類	※循環系統	ろ過機	飛沫発生	
		大浴槽	80.5	白湯	A	有・無	有・無	
	中浴槽	30.5	薬湯	B	有・無	有・無		
	水風呂	24.0	水	C	有・無	有・無		
	露天風呂	30.5	白湯	D	有・無	有・無		
					有・無	有・無		

※ 循環系統は、同一系統の場合同じアルファベットを記載してください。

サウナ室名	床面積 (㎡)	種類	設置場所 (浴室名)
1 男性ドライサウナ	30.0	ドライ・ウェット・岩盤浴・その他 ()	男性浴室
2 女性岩盤サウナ	30.0	ドライ・ウェット・岩盤浴・その他 ()	女性浴室
3		ドライ・ウェット・岩盤浴・その他 ()	
4		ドライ・ウェット・岩盤浴・その他 ()	

水道種類	直結・専用水道・簡易専用水道・特定小規模貯水槽水道・小規模貯水槽水道・不明 貯水槽有効容量 <u>15</u> m ³
飲料水原水	水道水・井戸水
カラン原水	水道水・井戸水
浴槽水原水	水道水・井戸水・温泉水
消毒方法	遊離残留塩素・モノクロラミン・ オゾン殺菌・紫外線殺菌・銀イオン・光触媒・その他 ()

循環浴槽の合計数を記載。

シャワー等に使用している場合

管理者氏名	東京 太郎
ビル規模	地上 3 階 地下 1 階
使用階	1、2 階

循環給湯の有無	有・無
循環浴槽数	8 槽
浴槽循環系統数	4 系統
温泉等貯湯槽数	1 槽

温泉、白湯すべての貯湯槽数を記載。

A系統～D系統の数を記載。